

令和2年度入試 教育学部における実技検査の課題・出題意図等

1. 学校教員養成課程 美術教育専修

(1) 前期日程

■ 課題 静物着彩

正方形のモチーフ台の上に、緑色のカッティングシートのロール紙、赤色のカッティングシートのロール紙、ブロッコリ、赤パプリカ、チョコリ、ライムを配置して静物着彩のモチーフとした。

□ 出題意図

- ・ 形態を正確に把握し人工物の色彩、自然物の色彩を表現できるか。
- ・ それぞれの題材を表現する際、それぞれの関係を明確にできるか
- ・ 画面上の空間認識ができているか。

□ 採点基準

以上の観点をふまえ、総合的に採点を行う。

(2) 後期日程

■ 課題 素描

正方形のモチーフ台上に、黒色のウレタンスポンジ（45cm×45cm, 高さ2cm）を配して、その上に木材の直方体（18cm×18cm, 高さ13cm）と、アルミフレキシブルダクトをU字に曲げて配置し、素描のモチーフとした。

□ 出題意図

- ・ 幾何形体の形状描写、及び質感を捉える描写力を問う。
- ・ 複数のモチーフの関係性を観察し、空間を捉え描写できているか。
- ・ 描画構図は、意図した表現で描かれているかを問う。

□ 採点基準

以上の観点をふまえ、総合的に採点を行う。

令和2年度 前期日程

学校教員養成課程 美術教育専修

■ 課題 小論文

美術作品を鑑賞する上で大切なことは何ですか。あなたの考えを述べなさい。
また、その考えに基づいて小学校5・6年生を対象に別紙の作品を鑑賞させようとする時、あなたならどのような工夫をしますか。意欲喚起の方法や着目させた点などを中心に述べなさい。(全体で1200字以内)

□ 出題意図

- ・美術表現や作品に関する考え方・知識・理解をみる。
- ・美術の魅力を伝えるための発想力・構想力をみる。
- ・自分の考えを論理的に叙述する能力をみる。

□ 採点基準

- ・美術作品の鑑賞についての考えは、美術教育的観点から適切か。
- ・子どもの実態を想像しながら、鑑賞の具体的方法を発想しているか。
- ・自分の考えを論理的かつ説得力を持って叙述することができているか。